



# 女性職員のためのキャリアデザイン（主査・主幹級）

## 研修のねらい

主査・主幹級の女性職員が組織における役割について認識を深め、組織を担うために必要なマネジメント能力を高めます。また、自らの可能性や強みを把握し、今後のキャリアデザインを考えます。

## 受講対象者

県職員：15人

任命権者から推薦された主査・主幹級の職に昇任後1年以上経過している女性職員

市町村職員：30人

主査・係長級、主幹級の女性職員

## 開催日時

8/4(火)・8/5(水)・11/17(火) 9:00~16:30

## 備考

この研修は事前課題があります。詳細は後日送付するシラバスで確認してください。



## 研修概要

（一社）日本経営協会 【1日目】

講師 水野 順子

- ・キャリアデザインとはなにか
- ・社会環境の変化とこれからの働き方
- ・女性の働き方を取り巻く変化と課題
- ・これまでのキャリアを振り返る

【2日目】

- ・リーダーシップ力向上
- ・先輩職員にインタビューしてみよう
- ・これからのキャリアをデザインする

【3日目】

- ・基調講演「ジェンダー主流化とこれからの働き方」（講師（独）独立行政法人男女共同参画機構）
- ・基調講演の振り返り
- ・先輩職員からのメッセージ（パネルディスカッション）
- ・先輩職員を交えてのワールドカフェ
- ・アクションプランの作成



### こんな人におすすめ

- ・昇進後の求められる役割をどう捉えるべきか考えている人
- ・仕事と家庭、どちらも大事にしながら、自分らしいキャリアを築いていきたい人



### 得られるスキル

- ・自己管理能力（自己理解、広い視野、キャリア意識）
- ・マネジメント力（リーダーシップ、モチベーション）



### 受講者の声

- ・講師や他の研修生と楽しく意見交換をし、良い刺激を受けることができた。
- ・困りごとへの対応のヒントをたくさん得ることができた。